

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

本日、本市職員2名の新型コロナウイルス感染症の感染が発表されました。本市職員が新型コロナウイルス感染症に感染した事例は7、8例目となります。

本市職員7例目は、笠岡市役所第1分庁舎1階の新型コロナウイルスワクチン対策室に勤務する職員です。当該職員は1月19日（水）PCR検査を実施、同日、陽性が確認されました。

当該職員は日常的に窓口対応を行っている職員ではなく、岡山県の調査では現時点において、職員及び来庁者に濃厚接触者はいないと連絡を受けています。

本市の判断で、1月19日（水）、新型コロナウイルスワクチン対策室の職員7名を対象にNEAR法で検査を実施しており、同日、全員の陰性が確認されています。

同対策室フロア及び当該職員の往来のあった場所については、1月19日（水）に消毒作業が完了しています。

陰性が確認された同対策室の職員は昨日1月20日（木）から感染リスクを減らすため、分散勤務で出勤し、通常どおり業務を継続しています。また、3回目のワクチン接種業務が始まっていますが、業務に支障が生じないよう対応していきますので、安心して接種いただくようお願いいたします。

また、本市職員8例目は笠岡市立市民病院のリハビリテーション科に勤務する職員です。当該職員は1月20日（木）PCR検査を実施、同日、陽性が確認されました。

岡山県の調査では現時点において、職員及び来院者に濃厚接触者はいないと連絡を受けています。

本市の判断で、1月20日（木）、リハビリテーション科の全職員16名を対象に検査を実施しており、同日、全員の陰性が確認されています。

リハビリテーション科及び当該職員の往来のあった場所については、1月20日（木）に消毒作業が完了しています。1月20日（木）からリハビリテーション科は業務を一時停止していますが、1月24日（月）から業務を一部再開予定としています。

リハビリテーション科は他の診療科と離れ、独立しており、同科の職員も検査で陰性が確認されていることから、現段階で院内感染は発生していないものと判断し、感染防止対策を徹底して通常どおり、外来診療、救急患者の受入れ、新型コロナウイルスワクチン接種などの業務を継続しています。

ただし、現在実施している無料PCR検査は院内の医療提供体制の確保を最優先とするため、本日1月21日（金）のみ受付を一時停止しています。

現時点で来院者に濃厚接触者はいないと報告を受けていますが、1月18日（火）、1月19日（水）に当該職員と接触した方については病院から個別に連絡をさせていただき、検査を実施することとしています。

今後、皆さまに安心して来院していただけるよう、院内の清掃や消毒、換気、マスク着用などの感染予防対策を改めて徹底し、医療提供体制の維持に努めていきます。

現時点で笠岡市役所、市民病院の来庁者及び来院者に濃厚接触者はいないと連絡を受けていますが、新型コロナウイルスワクチン対策室や市民病院に来庁、来院された方で、発熱や体調不良等がある場合は笠岡市新型コロナウイルス感染症対策本部（０８６５－６９－２２２２）、笠岡市立市民病院（０８６５－６３－２１９１）、岡山県新型コロナウイルス受診相談センター（備中保健所井笠支所：０８６５－６９－１６７５）又は、かかりつけ医に相談していただくようお願いします。

連日、本市職員の感染が確認されており、市民の皆さまにはご心配をお掛けしております。本市にあっては、職員のマスク着用や定期的な消毒及び換気、出勤前の検温、職員自身や家族の体調管理などに加え、庁内や院内でのクラスター発生により業務などが一時停止することがないように、引き続き感染予防対策の強化に努めていきます。

市民の皆さまにおかれましても、一刻も早く感染が収束するよう、これまで同様に感染予防対策の徹底をお願いします。

令和４年１月２１日
笠岡市長 小林嘉文